

InterCLASS Cloud 導入時注意事項

InterCLASS Cloud 導入時の注意事項について説明します。

プロキシサーバーのバイパス設定

本製品は、教師用・学習者用端末から"interclasscloud.com"と"turn.chieru.net"に直接通信をする必要があります。プロキシサーバーを使用する場合は、端末から"interclasscloud.com"と"turn.chieru.net"をバイパスするようにプロキシの設定を構成してください。

- Wi-Fiネットワークでプロキシを構成している場合
 1. Google管理コンソール>デバイス>ネットワーク>Wi-Fiを開きます。
 2. 対象の組織部門を選択し、Wi-Fiを追加、既に設定がある場合は編集をクリックします。
 3. プロキシ設定(手動プロキシ設定)の[プロキシなし]に、interclasscloud.comとturn.chieru.netを入力します。
 4. 新規設定の場合は追加、編集の場合は適用をクリックします。
 5. 画面下部の保存をクリックします。
- ユーザーとブラウザの設定とプロキシを構成している場合
 1. Google管理コンソール>デバイス>Chrome(Chrome管理)>ユーザーとブラウザの設定を開きます。
 2. 対象の組織部門を選択し、ユーザーとブラウザの設定のネットワーク>プロキシモードの設定項目を表示します。
 3. "常に下記に指定したプロキシを使用する"設定でプロキシサーバーのURLを入力し、"プロキシバイパスリスト"にinterclasscloud.comとturn.chieru.netを入力します。
 4. 画面上部の保存をクリックします。
- 教師用端末がWindows10の場合
 1. スタートメニュー>設定>ネットワークとインターネット>プロキシを開きます。
 2. プロキシサーバーを設定し、"次のエントリで始まるアドレス以外にプロキシサーバーを使います"にinterclasscloud.comとturn.chieru.netを入力します。
 3. 保存をクリックします。

※グループポリシーでプロキシの設定を構成している場合は、グループポリシーでユーザーの構成>基本設定>コントロールパネルの設定>インターネット設定→新規作成Internet Explorer10 (または既存設定) から接続>LANの設定>詳細設定を開き、interclasscloud.comとturn.chieru.netをバイパスする設定をしてください。

Webフィルタリングソフトでの許可

本製品は、Google Driveを利用するため、Google Drive関連のURLをWebフィルタリングソフト等で遮断している場合、一部機能を利用できません。Google Drive関連のURLをWebフィルタリングソフト等で許可してください。

参考：Google ドライブのファイアウォールとプロキシの設定
<https://support.google.com/a/answer/2589954>

無線アクセスポイントのプライバシーセパレータ機能の無効化

本製品は、無線LAN内で端末同士が相互に通信をする必要があります。無線アクセスポイントのプライバシーセパレータ機能が無効になっていることを確認してください。有効の場合、正常に動作できません。

プライバシーセパレータ機能の詳細は、使用している無線アクセスポイント（コントローラ）のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

WebRTCのリアルタイム通信の許可

本製品は、先生と学習者の端末同士をP2P(Peer-to-Peer)方式で直接結ぶWebRTC(Real-Time Communication)を利用し、リアルタイムで画面の共有や先生と学習者のやりとりを実現しています。そのため、端末間が直接通信できるようネットワーク環境で許可してください。端末間で直接通信ができない場合、正常に動作しません。